

平成24年度 入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	平成25年 3月 7日(木) 福岡第2合同庁舎5階 第1会議室	
委員	牧角 龍憲 (大学教授) 松藤 泰典 (大学教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 清水 秀幸 (公認会計士) 増永 弘 (弁護士)	

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成24年10月 1日 ~ 平成24年12月31日	
審議対象件数	52件	
1. 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
	抽出件数	4件
建設工事	一般競争	0件
	一般競争 (政府調達協定対象外)	2件
	指名競争	0件
	随意契約	0件
	建設コンサルタント業務等	2件
意見・質問		回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【建設工事発注実績について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p> <p>【指名停止措置状況について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p>	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【前回審議の確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋(24)土質等調査 ・ 佐多(24)給水施設整備土木その他調査 <p>・ 過去の実績から競争性が働くようになったということは読み取れるが、もう少し検証、分析を要する。低入札に対するよい方策の議論へはすぐには進まないが、今後検証、分析等を進めていただき、議論していきたい。</p> <p>【抽出案件について】</p> <p>○建設工事について</p> <p>1 〔佐世保米軍(24)電話交換所改修建築その他工事〕 (一般競争：総合評価方式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札状況調書において、1者無効となっているがこれはどういうことか。 ・ 参加資格の喪失となるのか。 ・ 総合評価の評価基準をみると、内訳の配点の実績の評価に比重をかけているように思われるが。 ・ 総合評価の同種工事の施工実績において、国又は地方公共団体等の施工実績には評価点が加算されるが、民間発注の工事实績は評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・ わかりました。 ・ 施工体制確認型の場合、調査基準価格を下回った者には施工体制を確認するため、追加資料の提出を求めヒアリングを行うこととなっているが、その追加資料の提出を辞退した者を無効と表示している。 ・ 入札はしているが、入札金額の裏付けがとれないため、入札金額の有効性がないことから無効と表示している。 ・ この工事は、総合評価方式の簡易型を採用している。WTO標準型であれば、技術提案等に重きをおくが、簡易型は、会社の施工実績や技術者の能力等に重きをおく方式である。 ・ 国や地方公共団体の工事であれば、仕様書があるかないか、監督がいるかどうか、施工成績の点数がついているか等完成したものに

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>点が0なのはどうか。</p> <p>・評価の基準は、公表されているのか。</p> <p>2〔新田原(24)整備場改修建築工事〕 (一般競争：総合評価方式)</p> <p>・第1回目の入札で、予定価格に対して2者ともかなり高い金額で応札しているがその理由について何か考えられることはあるか。</p> <p>・第2回入札において、最低入札金額が第1回入札金額よりも2千万円も下回っているが、第2回の入札を行う前に、差異のあった積算項目について、説明を行ったのか。</p> <p>・参加業者が少ないのは何か原因があると思われるが、申請書類等の内容が理解しにくく、手続きが煩雑なためではないか。</p> <p>・参加業者が増えるために何か努力しているのか。</p>	<p>対する品質の評価があり、共通のシステムで管理技術者の登録や資格の有無が登録されているが、民間工事の場合にはそれがない。提示された同種工事の評価がしやすく、品質の確実性があるという点で国の実績は評価しやすく、また地方公共団体等はそれに準じているということで評価している。</p> <p>・評価基準はすべて、入札説明書の付紙に記載している。</p> <p>・積算価格内訳書を確認したところ、本件は標準図等活用発注方式による詳細図等作成業務の積算金額に差異がみられたため、その業務内容が正しく理解されていなかったと思われる。</p> <p>・当局と応札者において差異のあった積算項目については、当局における積算の考え方を説明し2回目の入札を行っている。</p> <p>・参加業者には、必要最低限の書類等を求めており、十分な作成期間も設けているため、特に負担になっているとは思わない。</p> <p>・多数の業者の受注意欲が高まるような内容の工事を発注できるよう努力している。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・多数の業者が参加できるようにわかりやすい公告等につとめるようお願いする。</p> <p>○建設コンサルタント業務等について</p> <p>3【太刀洗(24)建築その他工事監理業務】 (一般競争)</p> <p>・1者応札だが、参加業者が少ない理由は考えられるか。</p> <p>・この設計業者はどこか。監理業務の受注業者とは別か。</p> <p>・かろうじて1者参加したとのことだが、不調の案件はあるか。</p> <p>・1者応札は競争性が働かないと見られかねないから、入札状況の確認、検証等をしていただきたい。</p> <p>4【鹿屋(24)受電設備新設等電気その他調査検討】 (一般競争)</p> <p>・入札金額が1千万円と端数がなく不自然だが、入札時に積算価格内訳書のチェックは行っているのか。</p>	<p>・了解した。</p> <p>・コンサルの会社は、監理業務をする技術者が少ない。このような規模が小さい業務は、なかなか参加してもらえない状況にあり、これは今後もこのような傾向は続くと考えられる。</p> <p>・別である。設計を担当した業者も参加資格はあるが、参加しなかった。</p> <p>・今年度は該当ない。</p> <p>・わかりました。</p> <p>・開札前に積算価格の内訳点検を行っている。 積算価格の内訳書には、端数まで記載されており、入札時に整理されたと思われる。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容		な し	
2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数		0件	(審議概要) 該当案件なし
工事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		【談合情報、内訳明細書点検結果について】 な し	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		な し	
3. 入札結果の事後的・分析結果について			
審議概要		<ul style="list-style-type: none"> ・一位不動の分析 ・順位不動の分析 ・低入札・不調事案の分析 ・落札率・応札率の分析 	
○委員からの質問・意見 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		な し	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		な し	